

爆発力の高いチャンスの数々

新函館北斗駅の開業により観光客やビジネスマンなど、多種多様な人々が行き交うアイデアが生まれるまちへと生まれ変わった北斗市。駅周辺地区ではビジネスチャンスが期待できる地方拠点として開発が進められており、商業・サービス施設の集積エリアとして、あらゆる分野の事業者が交流できるまちづくりを行い、さらなる発展を目指します。



新函館北斗駅周辺の
未来予想図

イメージ図

さらなる進化で広がるビジネスチャンス

北海道新幹線の札幌延伸



現在、2030年度の開業を目指し、北海道新幹線の札幌延伸工事が行われています。開業後は新函館北斗駅の乗降客数の増加も見込まれ、駅周辺へのさらなる経済効果が期待されます。

ヴィンヤード&ワイナリー



近年、道南の涼しい気候や水はけの良い土壌が、ワイン用ブドウの栽培に適しているとして新規参入が相次いでいます。北産ワインのブランド化や地域経済のプラス効果となるよう市も一緒に取り組んでいます。

定住人口の創出



新函館北斗駅の西側は住宅建築が可能な市街化区域です。駅に近く、田園風景が広がるこの地域は宅地造成が期待されており、住む方に利便性と心地よい癒しをもたらします。

新たな宿泊施設誕生

開業後を見据え、当駅を拠点とする観光客やビジネスマンの滞在をサポートするため、駅前3棟目となるホテルや複合商業施設の建設計画が進行しています。



北海道縦貫自動車道



函館市～札幌市～稚内市へ至る高規格道路で、現在、新函館北斗駅から北へ約4kmの位置に七飯IC（仮称）が建設中です。開通するとこれまで以上に道央、道北へのアクセスが向上します。

都市計画

新函館北斗駅前の都市計画

建築物の用途の制限…地区計画で指定

1. 準住居地域の用途制限が適用されます。建築基準法別表第2(と)項に掲げるものは建築できません。
2. その他、1階部分を住宅とするもの、また、マージャン屋、ぱちんこ屋、射的場、畜舎などは建築できません。
建ぺい率の最高限度～80%
容積率の最高限度～300%
敷地面積の最低限度～300㎡
その他規制～準防火地域

土地に関する相談・問合せは
経済部 水産商工労働課 商工労働係
TEL.0138-73-3111

北斗市地区計画一覧

